

## 県勢初の男女同時

# ボウリング甲子園V



優勝してポーズを決める原さん(右)と東方さん  
＝蟹江町蟹江新田のアソビックスかにえで

ボウリングの甲子園と呼ばれる「全国高校対抗ボウリング選手権大会」で、清林館高校(愛西市)の選手が男子の部を、愛知みずほ大瑞穂高校(名古屋瑞穂区)の選手が女子の部を制した。県連盟によると、この大会で県勢が男女同時優勝するのは初めてという。(森健人)

**男子** 清林館 東方・原ペア

大会は昨年12月、京都市内であり、2人ペアになってスコアを競った。清林館高は、東方柊(1年)＝津島市、原理人(2年)＝清須市が出場し、県勢として3年ぶりに優勝した。女子は前野夢来(2年)＝愛西市、住田結萌(3年)＝名古屋市港区が県勢15年ぶりとなる頂点に立った。

**女子** 愛知みずほ大瑞穂 前野・住田ペア

両校ともボウリング部はなく、4選手はそれぞれ尾張地区のボウリング場に通い、下校後や週末に練習を重ねている。中学時代から活躍していたこともあり、男女でそれぞれ声を掛けて同じ高校に進んだという。

## 下校後、地域で練習

優勝後、清林館高の原さんと東方さんは「高校生活でもっと全国タイトルを取りたい」と意気込みを見せた。瑞穂高の住田さんは3年のため、高校で前野さんとペアを組むのは最後だった。ともに「2人で優勝できて本当にうれしい」と喜んでいました。